

平成28年度 第3回仙北市総合政策審議会 概要録

日 時 平成29年2月14日（火）10時～11時20分
場 所 田沢湖庁舎3階 第1会議室
出席委員 佐藤正美会長、中村正孝副会長、門脇健郎委員、能美忠堯委員、伊藤順委員、池本敦委員、草薨隆委員、赤上マツ委員（8名）
欠席委員 新山睦子委員
市出席者 倉橋副市長、藤村総務部長、小田野地方創生・総合戦略統括監、藤村地方創生・総合戦略室長、浅利財政課長、草薨財政課参事、畠山財政課係長
事務局 大山企画政策課長、村瀬企画政策課長補佐、柏谷地方創生・総合戦略室主任、武藤企画政策課主事

次 第

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 副市長あいさつ
4. 審議案件等
 - (1) 【諮問第1号】仙北市公共施設等総合管理計画（案）について
 - (2) 庁舎整備（案）について
 - (3) 新市建設計画変更（案）について
 - (4) 仙北市過疎地域自立促進計画変更（案）について
5. 閉会

■佐藤会長あいさつ

月日も2月の中旬に入りまして、この地域では小正月行事も終盤に入っていますけれども、仙北市の方では紙風船上げ、かんでっこ上げ、火振りかまくら、その他各地域で伝承されている行事が目白押しというようになっております。18日、19日にはモーグルのワールドカップということで、たくさん人が集まることと思います。18日からは角館の雛めぐりということで行事が続きます。雛めぐりに関しては、秋田県の広報として youtube に収録されていますので、皆さんも時間がありましたら是非見ていただければと思います。

今日は審議案件が4件ありますので、皆さんからご意見を頂きながらスムーズに進めていきたいと思っております。よろしく申し上げます。

■副市長あいさつ

お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。今会長さんからお話のあり

ました通り、小正月行事、あるいは今週の土日はワールドカップと、イベントが目白押しとなっています。

今日は、案件として4つの案件がございますけれども、いずれも重要な案件です。皆さんから活発な意見を頂きたいと思っています。

市では来週23日から議会定例会が開催されます。それに向けて29年度の予算編成も終わったところですが、総合戦略あるいは総合計画の具体的な事業が始まってくる訳であります。そういう意味で29年度、仙北市が少しでも前に進めるように皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っています。今日の案件も含めまして、皆様には今後とも、ご指導・ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。一言あいさついたします。よろしく申し上げます。

■ 審議案件等

(1) 仙北市公共施設等総合管理計画について

配付資料：仙北市公共施設等総合管理計画（案）、資料1、資料2、資料3に基づいて説明

佐藤会長	今説明にあった中で、年平均50億円というのは29年度予算に計上なったものでしょうか。
藤村総務部長	具体的にはなっていません。というのは、大規模改修をやった場合こうなるということです。ただ、老人福祉センターの解体、外ノ山の技能センターの解体等、4か所程度の解体費は計上していますけれども、ここでいう、23億、25億という額にはなっていません。
佐藤会長	施設が解体された後の次の使い道は決まっているのでしょうか。解体されれば、広場になるでしょうが、そのままだともったいない気がします。例えば、レクリエーション施設であるとか、地域の憩いの場みたいな、そういうものに対しての特段の配慮のようなものはあるのでしょうか。
藤村総務部長	隣接者が自分の敷地として使いたいというような話もありますので、売却ということも考えてはいます。特に今言った老人福祉センターの方は、隣接者が近い所に自分の建物を持っていますので、一定の敷地を欲しいというような話もあります。具体的に良い・悪いといった話はしていないけれども、今後そういった話も隣接者等としていきたいと思っています。

門脇委員	<p>インフラ施設について、市道や橋、上水道や下水道の敷設率は現在どうなっているのか教えていただけますか。舗装になっていないところ等は少なくなっていると思いますが、そういった状況をできれば把握したいと思っているので。</p>
藤村総務部長	<p>率について今は資料を持っていません。下水については、家屋が点在しているところも、かつては公共下水なり、農業集落排水で行っていましたが、現時点では個別浄化槽にシフトしているという状況です。上水道の方については、神代地区の国道46号より西側の方についてはかなり整備していますけれども、卒田については来年度に認可の手続きをすることとなっています。角館の八割の方については、現在の施設の延伸を行っていくという状況になっています。</p>
門脇委員	<p>率については確認できませんか。</p> <p>—資料を持ってくる—</p>
藤村総務部長	<p>道路の改良によるものが63.8%、舗装については61.8%、上水道の普及率が61.6%、下水等これは浄化槽も含まれますが、53.2%というようになっています。</p>
草薨委員	<p>最終的には個別計画を策定するのでしょうか、47ページの消防施設について、基本方針の中に「ポンプ場に係る団員数・地区の消防体制を勘案し数量の最適化及び適正配置を検討し」とあります。この適正配置というのは除却も含まれるのでしょうか。なぜなら、市民の生命と財産を守るための消防体制でありますので、万一1秒を争うような場合において、はたして除却をしていいのかと疑問に思いますので、その考えをうかがいます。</p>
藤村総務部長	<p>ここには建物のことを書いてありますがけれども、実情をお話すると、ポンプ車の方が耐用年数が短いので更に老朽化が進んでいます。これまで、可搬式ポンプの使用がメインでしたけれども、来年度からはそれを運ぶための軽トラックも市で準備するというような計画で考えています。もう一つが、消防団員数が少ないために、現在団員の確保に色々と手を尽くしています。ここでは、</p>

	<p>そういうことも含めた意味での適正化という書き方をしています。機動力に合わせた形で施設をどのような配置にしていくのかというようなことです。ここについては、ポンプの数だとか、団員数がベースになって、それに合わせて建物の配置を検討していくというようなイメージになるかと思います。</p>
草薨委員	<p>計画的で結構ですが、災害が発生した時に、1秒でも遅れない体制を望みます。</p>
中村委員	<p>54ページの③基本方針に「適切に維持管理していきます。」とありますが、もう少し内容が欲しいなというのが、正直な意見です。</p>
藤村総務部長	<p>それについてはおっしゃる通りというところもありますが、来年度以降の個別計画の中で具体的な部分を計画としていきたいと考えていますので、そこはどうかご理解いただきたいと思います。</p>
佐藤会長	<p>今出ました意見を集約しながら市にはやっていただきたいと思っています。 本案件については、この通りとしてよろしいでしょうか。</p>
<全委員>	<p>はい。</p>

(2) 庁舎整備（案）について

配付資料：資料4、資料5に基づいて説明

佐藤会長	<p>この説明はA案ということですか。B案はもうなくなったのですか。B案については、計画書のようなものはないのですか。A案は市で推し進めたいという市当局の考えということでよろしいでしょうか。</p>
倉橋副市長	<p>統合庁舎の案が議会で否決されたことを受けて、その後どのようにしていくのかということを検討し、A案・B案ということで市議会にも提案しました。また、市民への説明会も行いましたし、議会の全員協議会でもA案・B案について提案し、ご意見を伺ったところです。その中での意見等を踏まえまして、タイムスケジュール的などころも限られているということから、やはりある程</p>

度市としての方針を定めた中で再度提案させていただきたいということもあり、市としては今回の提案が一番ベターであろうという結論に至りまして、A案を提案したところです。

市としては、3つの庁舎をこれからも継続して活用していかなければならないという大前提があります。それから、角館庁舎があの通り老朽化していますので、角館庁舎はなんとしても新しく建て替えなければいけないという状況です。これらが基本にあります。その上で、田沢湖庁舎の活用、西木庁舎の活用を考えた今回の提案になります。

それから、新市建設計画の変更がありますけれども、これから庁舎整備にあたって財源をどうするのかといった時に、合併特例債を利用することが市の財政的には一番良い方法、逆に言えばそれしかないといった状況ですので、なんとかして合併特例債を庁舎整備に利用したいということを念頭に今回の提案をしたところでもあります。それに関しまして、合併特例債の該当になるのかというところもいろいろありまして、なんでもかんでも合併特例債を充当しても良いということではありません。新市建設計画にきちんと文言として記載されていることが必要となっています。これについては、県の方とも何回か協議しております。今までと同じ分庁舎方式では合併特例債を充当する根拠がないということがひとつあります。

そこで具体的な話をすると、統合庁舎の案が消えた訳ですので、今条例上は田沢湖庁舎が庁舎の位置になっている関係上、ここにこれまで通り管理部門を置きたいと考えています。そして、事業部門を角館庁舎に集約し、そのために角館庁舎を改築します。西木庁舎には教育委員会を主体に配置し、それに関連する団体等も活動の拠点にしたいというのが今の案であります。また、今ある角館庁舎を解体した後には、歴史的な場所でありますので、火除けの復元を目指したいというのが市の考え方です。分散している中町庁舎の部署や健康管理センターにある保健課等については、それらも全部集約できるように庁舎整備を進めていきたいと考えています。したがって、現在ある中町庁舎、健康管理センターも解体することを考えています。田沢湖の第2庁舎、西木の公民館も解体ということです。西木の第2庁舎も解体することにしていきますが、この後の進展によってはまだ流動的な部分があります。

佐藤会長	その整備と解体は抱き合わせでやるのでしょうか。
倉橋副市長	抱き合わせというか、移動してから解体ということになります。
佐藤会長	ということは、先ほど話した整備計画とは別で進められていくということでしょうか。
倉橋副市長	合併特例債を充当して解体できる事業もありますが、それによらないで公共施設管理計画の方で解体する施設も出てくると思います。
佐藤会長	未確認情報ではありますが、また統合庁舎でやってくれというような動きもあるようです。もし、そういうものが出てきた場合、議会でも取上げるのでしょうか。
倉橋副市長	それについては議会で判断されると思いますが、駅前に角館庁舎をとという要望も出されているのも事実です。ただ、市としては一度あそこが否決されていますので、市の方からその用地交渉に向かうということは想定はしていません。
能美委員	図面の青い部分は車庫ですか。
大山 企画政策課長	車庫です。
伊藤委員	個人的には建設地は神代が良かったのかなというところがあります。否決となった駅前について言えば、災害が起こった場合、線路等通っていますし、道が狭いということもあって、皆さんがあそこに集まれるのかなという気がします。個人的には無理ではないのかと思います。そうすれば、道路が寸断されても人々が直ぐに集まれる場所が一番いいのかなと思います。地域感情も含めれば、角館の街中に作るというのは一部否定的な部分もありますが、今の現状でやってみて、それを評価するのはたぶん何十年後の話になるかと思いますので、その時に、ここに建てて良かったなと思えるようにやってほしいという気持ちはあります。私たちや議員さんのように色々な意見があると思いますが、何を言わ

<p>赤上委員</p>	<p>れてもブレない、これでいくんだという姿勢を出してもらえれば良いかと思います。やりたい方向でブレないで進めていって欲しいと思います。</p> <p>これだけの資料を作って、計画を立てた訳ですから、伊藤委員の言うように本当にブレないで進んで行って欲しいと思います。また、短期で検証していくというサイクルも、計画の中に盛り込んでいただきたいと思います。そこで検証するというのもすごく大切だと思います。</p>
<p>草薨委員</p>	<p>私はこの案については異議ありません。事業部門が角館に集約するという事で、西木には職員が少なくなることを考えると地域住民にとって不安はあるかと思いますが。従来どおりの行政サービスが出来るようにしていただければ問題ないと思います。</p> <p>また、建物が3階建て間に合うものですか。</p>
<p>大山 企画政策課長</p>	<p>今、配置は想定しています。一部3階というところもあると思いますが、だいたい2階でほぼ収まるかなというところです。今後変動する可能性はありますが、いずれ全ての課が入れるようにします。</p>
<p>門脇委員</p>	<p>計画については反対するものではないけれども、ここまでやったら総務等の管理部門も角館にもっていくべきだと思います。田沢湖庁舎については、国体やワールドカップやするための施設としたり、特区の関係であったり活用すればいいのではないかと思います。市長や総務だけここにいるというのは変則的だと思いますか。議会に騒がせないための計画のように見て取れますが。わざわざ田沢湖と角館の一番遠い所に庁舎があるというのは、行政上絶対に悔いを残すと思います。</p>
<p>倉橋副市長</p>	<p>田沢湖庁舎に管理部門というのは、やはり庁舎の位置の条例を踏まえた中での判断です。対外的には仙北市役所の場所はここです。そこにやはり管理部門がないというのは、条例と整合性がとれなくなってしまいます。県の方にも、事業部門と管理部門という区分けの中で、今回ご了解いただいています。草薨委員がおっしゃっていたように、西木にある建設・農林・福祉事務所等が角</p>

	<p>館の方に行くことになる訳で、今までしていたサービスが出来なくなるというのが一番の懸念です。今までと同じ対応が取れることを最優先に考えなければいけません。全て地域センターでできますよということで合併はしましたが、実際はなかなかその機能が発揮できませんでした。一番の反省点はどんどん地域センターを縮小していったことです。そのことについては申し訳なかったと思う訳ですけれども、もう一度、西木庁舎については、そこで全て対応できるようにしなければいけないと思っています。そこが、一番大切なところかなと思います。</p>
門脇委員	<p>議会の判断であればやむを得ないことであると思いますが。総務が向こうに行くということが、法的に言えば分庁舎ではなくなるということでしょうか。</p>
倉橋副市長	<p>明記はされていませんが、考え方としてはそうです。</p>
門脇委員	<p>各部と連絡を取り合いながら、円滑に進めていくということから見れば、これはおかしいかなと思います。そこだけは話をさせてもらいたいと思って発言させてもらいました。</p>
中村委員	<p>田町山に角館庁舎を建てるということであれば、今ある庁舎をなんとかしなければいけないということですよ。そういった所の利活用を含めて検討されてきたことと思います。</p> <p>駅前に建てるという案もありましたが、あそこに建てる道路から何から付帯工事がどんどん出てくると思います。</p> <p>様々な案がありますが、それぞれに一長一短があります。どこかにまとめればいいでしょうけれども、市全体を見たときに、果たしてそれがいいのかといったことも出てくるのではないかと考えています。いずれ、現在ある施設を活かしていくというのも考えていかなければいけないのかなと思いました。</p> <p>また、機能が田町山に集約されたとすれば、最適な場所はここなのかということも再度検討しなければならない時もあるのではないかという気がします。</p>
池本委員	<p>集約した方が、色々と効率が良くなることは分かる訳ですけれども、分散した方が災害等が発生していざという時に有利な面が</p>

	ありますので、この案はこの案で良いのではないかと思います。
--	-------------------------------

(3) 新市建設計画変更(案)について

資料：資料6に基づいて説明

佐藤会長	火除けの復元とありましたが、具体的には何か計画はできているのでしょうか。
倉橋副市長	新年度予算に検討を始めるための調査費をもっています。角館町時代も検討した経緯があるのですが、完全に歴史的遺産として復元するのか、ある程度観光客向けにするのかについては、地元の方々の意見を聞いて進めたいと思っています。復元の仕方によって文化庁の補助対象になるのかも決まってくるので、財源的な部分も含めて検討したいと思います。

(4) 仙北市過疎地域自立促進計画変更(案)について

資料：資料7に基づいて説明

佐藤会長	過疎地域というのは仙北市全域でしょうか。
大山 企画政策課長	22年度に改正がありまして、その時に全域指定となっています。以前は西木地域だけでした。
門脇委員	8ページに公共施設解体事業というのがあります。クリオンの前の診療所は今民間に貸しているようですけれども、クリオンの前にあれがあることで駐車場が非常に狭い。現状、クリオンを利用されている人を見ても、駐車場が足りなくて困っているという人もいるため、是非とも解体事業の計画の中に盛り込んでいただきたいです。
藤村総務部長	まさしく、来年度以降の個別計画の中で検討していくことになると思いますが、今の意見は十分勘案したいと思います。現在そこを使っている人もいるということですので、その部分のスケジュール等も関わってくるかと思います。
門脇委員	クリオンの改修のことですけれども、プールの改修もあるので

<p>藤村総務部長</p>	<p>すよね。エレベーターの話も出ましたし、その辺のことについて説明をお願いします。</p> <p>プールについては今月中で工事は終わります。3月からは試験運転が始まる予定です。新年度からプールそのものは使える状態になります。来年度予算にエレベーター、更衣室の工事費を予算計上しています。この後、議会での審議はありますけれども、予算的にはそのように計上しています。ということで、過疎地域自立促進計画では、今まで外壁と屋根というように限定した書き方をしていましたけれども、そういうものも含めた施設の改修ということで変更しています。</p>
<p>門脇委員</p>	<p>分かりました。</p>
<p>佐藤会長</p>	<p>審議の方はこれで終了します。</p>
<p>大山 企画政策課長</p>	<p>長時間に渡りありがとうございました。これもちまして終了させていただきますが、今年度予定していました審議会は今回をもって終了となります。新年度についても引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。これで閉会といたします。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">(1 1 : 2 0 閉会)</p>